

事業番号	05 06 01	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	認知症施策総合推進事業			担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト	4-1-3、4-4-4 健康づくり・医療充実プロジェクト		課・室	保健・疾病対策課		
	施策の総合的展開	6-1	健康で長生きできる地域づくり	E-mail	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp		
		6-2	いきいきと安心して暮らせる社会づくり		実施期間	H19 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	医療・介護・福祉の連携による総合的な支援を行い、認知症高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を目指す。 成果目標：認知症初期集中支援チームが活動する市町村数 2市(H26) → 77市町村(H29) 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修修了者(累計) 134人(H26) → 1,000人(H29) 認知症疾患医療センター設置箇所 3箇所(H26) → 4箇所(H29)		
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症初期集中支援チーム設置市町村数 2市(平成26年度)</li> <li>病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修修了者(累計)134人 研修年2回開催(平成26年度)</li> <li>県下3か所に認知症疾患医療センターを設置(飯田病院、北アルプス医療センターあづみ病院、佐久総合病院)</li> </ul>		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 県内の認知症施策の全体的な水準の向上を図ることを目的とするため。 国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である。 平成25年7月4日付老発0704第1号「認知症対策等総合支援事業の実施について」等。認知症疾患医療センターの指定は都道府県知事が行う。	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症初期集中支援チーム設置市町村数 19市町村</li> <li>病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修修了者(累計) 450人</li> <li>認知症疾患医療センターの設置箇所 3箇所</li> </ul>						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H27事業実績	H27(当初)	H27(決算)	H28(当初)
		認知症地域支援施策推進事業	直接	医療・福祉・介護者・行政の代表13人を構成員とする推進会議一年1回開催 早期診断から専門医療との連携について検討する一検討部会開催一年1回開催	787	296	448
		新認知症初期集中支援チーム整備推進事業	直接委託	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症初期集中支援チーム設置の推進</li> <li>認知症初期集中支援チームの指導的役割を担う支援医養成</li> <li>支援医のフォローアップ</li> <li>介護専門職員等のスキルアップ</li> </ul>	3,640	3,299	3,639
		認知症地域医療支援事業	直接	病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修年5回開催	668	280	1,271
	認知症疾患医療センター運営事業	補助金	認知症疾患医療センターを3か所設置 認知症疾患専門相談、鑑別診断の実施 専門担当者を配置し地域包括支援センターとの連携を強化	10,863	10,860	10,863	
	認知症予防県民運動推進事業	直接	認知症予防県民大会の開催 啓発パンフレット作成・配布	495	493	447	
			合計	16,453	15,228	16,668	

事業コスト	区分(単位:千円)					
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	25,320	18,285	16,453	16,668
		補正予算			317	
		合計(A)	25,320	18,285	16,770	16,668
	Aの財源	一般財源	12,092	8,921	7,228	5,656
		県債				
		国庫支出金	13,228	9,364	7,669	6,102
		その他	0	0	1,873	4,910
	ト	決算額(B)	20,574	16,677	15,228	
概算人件費	職員数(人)	0.70	0.70	0.70	0.70	
	概算人件費(C)	5,781	5,781	5,793	5,793	
	概算事業費(B(A)+C)	26,355	24,066	21,021	22,461	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
認知症初期集中支援チーム設置市町村数	2市	19市町村	4市町	未達成	19市町村
支援医の養成数(累計)	3人	28人	27人	未達成	—
病院勤務の医療従事者向け研修修了者(累計)	134人	450人	414人	未達成	675人
認知症疾患医療センターの設置箇所	3箇所	3箇所	3箇所	達成	3箇所

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症初期集中支援チームを全市町村で30年度までに設置することを国で明確にしたのが平成27年1月公表の新オレンジプランにおいてであるため、各市町村の予算確保や資格要件を具備する有資格者の確保等の準備が間に合わない市町村が多く、目標達成ができなかった。</li> <li>支援医の養成は、予定していたうちの1人が体調不良により欠席し目標に至らなかった。</li> <li>医療従事者向け研修は平成26年度から開始し、昨年度は3会場での開催を5会場に増やし、目標には至らなかったが順調に増えている。</li> <li>認知症疾患医療センター事業費は3箇所の設置を維持することができた。</li> </ul>
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	医療・介護・福祉の連携による総合的な支援を行い、認知症高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を実現するため、平成28年度においても既存の事業を存続し、平成30年度までに全市町村での初期集中支援チーム設置に向けて研修内容等の充実を図るとともに、支援医、医療従事者向け研修受講者が順調に増えるよう周知の工夫等をする。